



ほいくしつだより 2018年7月

社会福祉法人ピスティスの会 小規模保育室

2018年度聖句「愛する者たち、神がこのようにわたしたちを愛されたのですから、わたしたちも互いに愛し合うべきです。」

ヨハネの手紙Ⅰ 4章11節

この花のように 美しい心を 神様ください ちいさなわたしにも
この花のように 人々を愛する 心をください ちいさなわたしにも
こどもさんびか 「このはなのように」



史上最速での6月の梅雨あけが発表され、蝉の声も聴かないまま暑い夏を迎えています。地球温暖化の影響で様々な自然現象が懸念される中ですが、今年も子どもたちが元気に過ごし、夏ならではの楽しみをたくさん経験していけるよう準備を進めていきたいと思えます。



7月の聖句

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。
どんなことにも感謝しなさい。」

テサロニケの信徒への手紙 5章16～18節

～災害から学ぶ備え～

先月半ばに大阪北部を中心とした震度6弱の大きな地震が発生し、自然の脅威を前に危機管理の重要性を再確認しました。

地震発生時の大阪の保育施設では、登園児の受け入れ中でしたが、保育者も交通まひのため出勤が困難になったり、地震後に休園を決定したものの保護者への連絡がつかず、引渡しまでにかかなりの時間がかかるなど大きな混乱が生じたという記事が新聞に掲載されていました。

保護者の最も知りたい情報である「子どもたちの安否・保育継続の有無」をいち早くお伝えできる手段として、保育室ではネット上で災害時に緊急開設される「災害用伝言板」をご案内しておりますが、いざ被災した状況にあって冷静に用いることができるかどうか心配だという声もあります。そこで、防災週間(8/30～9/5)に災害用伝言板体験の利用が可能となるため、保育室でも保護者の方にご協力をお願いいたします。詳細はほいくしつだより8月号でお知らせします。

被災地の方々の慰めを祈りつつ、子どもたちの尊い命を守るための備えをしていきたいと思えます。

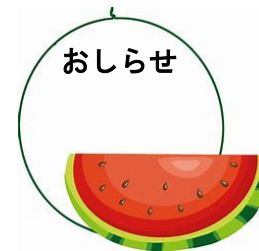


お弁当の日 (5・木 6・金) 提携園の5歳児が宿泊保育(あすなろキャンプ)のため、二日間のお弁当の日となります。ご協力よろしくお願いします。

沐浴・水遊び (10・火より随時開始) 気温や健康状態を考慮しながら沐浴(0歳児)・水遊びをすすめます。保育室によって水遊びの環境は工夫し、気持ちよくまた楽しく過ごせるように配慮していきます。案内の手紙をお読みいただきまして、ご準備ください。

* 受け入れ口の健康表(水遊び参加の欄)に、参加の有無(O×)を必ず記入して下さい。記入のない場合は行えません。

避難訓練 (17・火) オリーブ・かしの木・ちいろば・こぼと・こえだ・みのり



【夏期保育について】

8月に入りますと、ご家庭でお盆休み等を利用して旅行をしたり、お家でゆっくりと過ごされる機会も多いかと思えます。保育室でも職員が交代で休みをとったり、全国規模の保育研修会(8/22～8/24)に参加する予定がありますので、お休みが可能な日は家庭保育にご協力をお願い致します。後日、出欠予定表を配付します。

【1期写真販売について】

4月から7月までの保育室での生活写真を8月初旬に販売します。販売については、業者に委託(「はいチーズ」)して行いますので、新入園児の皆様には、7月下旬にパンフレットにてご案内します。

【虫よけについて】

蚊などの発生時期となりました。保育室では肌への刺激を防ぐために衣類に直接つけるタイプの虫よけを使用しています。しかし、完全防備とはならず虫に刺されてしまい、お子様によっては大きく腫れて熱をもったりなどの症状もみられます。散歩に出る際には、薄手の長袖(前開き)・長ズボンを着用するよう配慮したいと思えますので、ご用意下さい。